

赤い羽根共同募金に

ご協力をお願いします



赤い羽根共同募金運動って何？

共同募金運動は、地域の一人ひとりが協力し合い助けあう、明るく住みよい地域社会を推進していくための運動です。皆さまからお寄せいただいた募金は、地域のさまざまな福祉活動や、福祉施設の充実、ボランティア活動を支えるためなどに役立てられています。今年も10月1日から3か月間全国一斉に共同募金運動が実施されます。

大玉村では集めたおはどんなことに使われる

大玉村内で昨年皆様から寄せられた善意は、①大玉村に住む高齢者が生きがいを持って、元気に暮らせるように老人クラブへの活動助成金、②大玉村内で活動しているボランティア団体の活動が、今以上に活発になるようにかあちゃん弁当の会や、大玉っ子見守り隊への活動助成金の支出、③大玉村内18ヶ所で実施されている地域のサロン活動などに活用させていただきました。

福祉団体助成金にも活用！

これまで住民支え合い活動助成を受けて、大玉村が誰にとってもより住みやすい地域になるためのかつどうをしてきた団体もありました。そのような公益のための事業を行っている福祉団体に対して、活動に役立ててもらおうための助成を実施しています。その財源も皆様からご協力いただいている赤い羽根共同募金です。

福島県でも大玉村、もちろん他の市町村でも

上記のように、福島県全体でも大玉村でも皆様からご協力いただいた共同募金の募金は有効に活用しております。まだまだ先の見えない状況ですので、皆様も色々と大変な事とは存じますが、このような状況だからこそ「お互いに助け合う心」で、赤い羽根共同募金にご協力をお願いします。

福島県共同募金会大玉村共同募金委員会 (大玉村社会福祉協議会内)

問合せ 大玉村社会福祉協議会 ☎0243-68-2100

赤い羽根共同募金は、 じぶんの町を良くするしくみ。



福祉車両の整備



保育園のプール整備



除雪ボランティア



災害ボランティアセンターの運営
(写真は熊本地震での活動の様子)



あったかい みんなのおもい あかいはね

平成29年度赤い羽根共同募金運動
スローガン 最優秀賞受賞作品



赤い羽根共同募金とは

地域の様々な福祉活動に役立てられる募金です

赤い羽根共同募金は、地域の子どもたち、高齢者、障がい者などを支援する様々な福祉活動に役立てられています。災害が起きたときには災害ボランティアセンターの設置や運営、被災者支援などにも使われます。

都道府県ごとに使われる募金です

募金運動は全国一斉に行われますが、集った寄付金は県内において「民間の社会福祉の資金」として幅広く使われています。

10月1日から3月31日まで全国一斉に行われます

12月1日から始まる「歳末たすけあい募金」も共同募金運動の一環として行われます。

使いみちを事前に決めて寄付を集める「計画募金」です

集められた募金をどのように使うかをあらかじめ計画を立ててから募金を行います。

目標額(=配分に必要な資金の総額)をもとに毎年募金を呼びかけます

平成29年度共同募金運動目標額

4億1,846万6,000円

内訳

赤い羽根共同募金……………2億8,307万5,000円
地域歳末たすけあい募金…1億2,809万1,000円
NHK歳末たすけあい募金…730万円

※寄付は自発的に行うものであり、強制で行うものではありません。目標額はあくまでも目安です。

平成29年度も赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします



赤い羽根共同募金

おかげさまで70周年